

令和5年度事業計画（概要）

◎新型コロナウイルスの対応について、政府は令和5年5月8日から新型コロナウイルスの感染法上の分類を「5類」に引き下げると決定しました。

それに伴い、法人としては新型コロナウイルスの感染予防対策を講じながら、徐々に発生前の生活に戻すための段階的な対策・対応に努めていきます。

◎感染症や自然災害が発生した場合であっても介護サービスが安定的・継続的に提供されるための介護施設・事業所における業務継続計画（BCP）や高齢者虐待防止の推進等（3年の経過措置期間有）の令和6年4月の義務化に向けて、今年度も引き続き整備や対応に取り組みを進めます。

そして、来年度は6年ぶりに介護報酬と診療報酬、障害福祉サービス等の報酬がトリプル改定されるため、その制度改定等の動向も踏まえ準備を進めていきます。

◎今年 2 月の東大阪市の公募により、ケアハウスに対して混合型特定施設入居者生活介護事業への転換に選定されたので、令和 6 年 2 月の開設を目指していきます。

また、デイサービスセンター八戸ノ里向日葵は、令和 5 年 4 月より地域密着型デイサービスから通常規模型のデイサービスへ定員を増員し、さらなるより良いサービス提供ができるように努めます。

◎人材確保については定期・随時的な求人募集、新卒者の採用、EPA 介護福祉士候補者等の受け入れ等を継続して行っていきます。

現在、介護職員総数の約 3.5 割が外国人雇用となり、人材の多様化に伴う育成方法が必要であり、計画的な育成体制や環境を確保し、資格取得や技能を身に付ける支援をあわせて行います。

さらに法人で実施している実務者研修（喀痰吸引等研修含）を継続し、無資格者の資格取得支援も行い介護職員のキャリアアップを支援します。将来の担い手となるエッセンシャルワーカーの、実習の受け入れも再開いたします。

◎各事業所において ICT 化（介護ソフト、タブレット端末、スマートフォン、インカム、顔認証付カードリーダー等）を進め、業務の効率化・負担軽減を図り、蓄積されたデータを活用しサービスの質の向上にも努めます。

◎地域社会の貢献となる地域公益事業としての社会貢献事業、就労支援・中間的就労事業、一時保護、補導委託の依頼等についても随時対応していきます。

令和5年度事業収入数値目標

区 分	内 容	目標値
ケアハウス	入居稼働率（1日付）	100%
特別養護老人ホーム向日葵	利用稼働率	98%
特別養護老人ホーム八戸ノ里向日葵		97.5%
サテライト型特別養護老人ホーム向日葵		97%
グループホーム向日葵		98%
ショートステイ向日葵		98%
ショートステイ八戸ノ里向日葵		97.5%
ショートステイサテライト型向日葵		97%
デイサービス八戸ノ里向日葵		利用稼働率
デイサービス和光	80%	
デイサービス向日葵	85%	
介護支援センター和光	1人当たり担当件数	39.5件
介護支援センター向日葵		39.5件
ホームヘルプサービス	前年比利用実績	103%
訪問看護ステーション	登録者数	70人
たいよう学院	利用定員	100%
古市たいよう学院	利用定員	100%